

欠席者連絡メモ

7月30日土曜日 名前()

科目	社会
授業	P.68 P.78 小テスト ← 直し + にやる
宿題	P.69 次回 <u>P.79 小テストに直し</u>
プリントの有無	

※次回の授業は開始30分前に来て下さい。補習します。

英和ぶればある

氏名

p.57 ここで得点アップ！

1

小テスト点数

10

☐ (1) ① オ 那覇市

☐ ② ア 福岡市

☐ (2) ① シラス

☐ ② エ

☐ (3) アジア州

☐ (4) ① 宮崎平野

☐ ② ・他の地域の出荷量が少なく、価格が（ 高い冬に出荷できる ）。

☐ ・促成栽培ではビニールハウスを用いるが気温が温暖なので
（ 暖房費を節約できる ）。

☐ (5) ① 台風の暴風から住居を守るため。

☐ ② ア

☐ ③ アメリカ合衆国

- ・回収するので名前を必ず書きましょう。
- ・正解した問題の左端のチェックボックスに✓をいれよう！
- ・空欄になっているところは授業中に埋めるので、授業をしっかり聞きましょう。
- ・小テストの採点が終わったら、右の記入欄に点数を書いて提出して下さい。次回の直しノートと一緒に返却します。

☆ 10 点満点 ☆

氏名

- 1 太郎さんは、中国・四国地方の地域の結びつきに関して、学習した内容を整理するため、次の表を作成した。
この表を見て、次の問いに答えなさい。

結びつきを変化させるもの	<交通網の発達> * 中国・四国地方の交通は、かつて <u>a</u> 海上交通中心だった。 * <u>b</u> 本州四国連絡橋がつくられた。 * <u>c</u> 高速道路が整備された。 * 鉄道が整備された。 * 各地に空港がつくられた。
地域の変化	<生活の変化> * 瀬戸内海の島々で、夜間に急病になっても、病院へ行けるようになった。 * X <産業の変化> * <u>d</u> 高知平野の野菜を全国に出荷できるようになった。

- (1) 下線部 a について、海上交通の中心であった瀬戸内海沿岸の気候の特色を次から選び、記号で答えなさい。
- ()

ア 一年中温暖で雨が多い。
イ 冬の降水量がたいへん多い。
ウ 梅雨の影響がほとんどない。
エ 降水量が少ない。

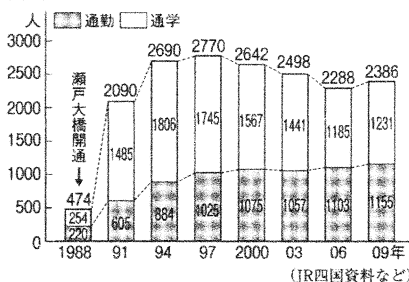
- (2) 下線部 b について、次の問いに答えなさい。

① 本州四国連絡橋のうち、広島県と愛媛県を結ぶルートをもとめて何とよぶか。

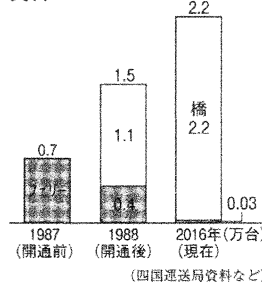
□ ()

- ② 左の資料 1 は、岡山県～香川県間の 1 日あたりの通勤・通学者数の変化を表している。瀬戸大橋開通後、通勤・通学者数は、どのように変化したか。また、そのように変化した理由を、「移動時間」の語句を使って簡単に説明しなさい。

資料 1



資料 2



- 変化 ()
□ 理由 ()

- ③ 上の資料 2 は、瀬戸大橋開通前後の 1 日あたりの車の通行量の変化を表している。資料 1・資料 2 を見て、表中の X にあてはまる生活の変化を次から選び、記号で答えなさい。
- ()

ア 本州四国連絡橋がかかっている島の住民のくらしがたいへん便利になった。
イ フェリーの利用者が減少したことで、フェリーが増便され、船員の労働時間が長くなった。
ウ 多くの人々が、買い物や通院などでフェリーの時間を気にせずに移動できるようになった。
エ 鉄鋼業や石油化学工業の原料が、トラックで陸上輸送されるようになった。

- (3) 下線部 c に関して、よなご 米子自動車道や はまた 浜田自動車道などを利用して、さんいん 山陰各県に観光客が訪れる。2007 年に世界遺産に登録されたことから観光客が増加した、島根県にある世界遺産の名を答えなさい。
- ()

- (4) 下線部 d に関して、次の問いに答えなさい。

- ① 高知平野の野菜の 95% 以上を輸送しているものを次から選び、記号で答えなさい。
- ()

ア トラック イ フェリー ウ 鉄道 エ 航空機

- ② 高知平野で野菜の促成栽培を行っている理由を、「価格」という語句を使って簡単に説明しなさい。

□ ()